

[CDS-DS4000 ストレージ導入事例]

All-Flash ストレージ導入事例

要求されるシステム課題：

- 既存システムの低いパフォーマンス性能
- ストレージシステムの運用管理の複雑性
- 既存ストレージシステムのデータ容量欠乏
- 日次バックアップの取得

時代遅れの IT インフラストラクチャーは非常に複雑で、管理コストがかかり、時には、あるステップから次のステップに進むまでに、スタッフが 30 分も待たされることもありました。

ソリューション：

- CDS-DS シリーズと Intel サーバによるシステム構成
- Microsoft Hyper-V サポート
- All-flash ストレージ up to 13,000MB/s (CDS-DS4024B+JB3024B with SSD)
- バックアップストレージ: 4U 48-bay (CDS-DS3048)

DS ストレージ導入による効果：

優れたパフォーマンス、シンプルな管理、高可用性を備える CDS-DS4000 の SSD 搭載ストレージシステムが選択されました。

- 5700%のパフォーマンス向上の実現
- 消費電力を 85%削減
- システムの占有面積を 70%削減

わずか 2 週間で、システムの導入、構成、データ移行、VMware から Hyper-V 2016 への移行などを完了して稼働しました。プライマリストレージには、CDS-DS4000 のオールフラッシュシステム(SSD 搭載)を採用し、重要なアプリケーションに 13,000MB/s のスループット性能を提供。更に、バックアップシステムとして、HDD を 48 本搭載した大容量ストレージである CDS-DS3048 を導入しています。

お客様の声：

CDS-DS シリーズの導入により、システムパフォーマンス、データ容量、効率性が大幅に向上し、従来よりも 20%多い注文処理を実行することが可能となり、運用管理に要する時間とコストも大幅に削減することができました。

